

第28回少年部空手道選手権大会実施要綱

1、目的

- (1) 沖縄空手道協会傘下の小、中、高校生の空手の技量を高めると同時に、底辺の拡大を図り、沖縄空手道協会の発展に寄与する。
- (2) 審判員の育成と審判技術の強化を図る。

2、日時:2007年7月22日(日) 09:00開会式(08:30集合)

3、場所:北中城村営体育館

4、参加資格:沖縄空手道協会会員、上記に準ずるクラブ、同好会会員及び高校空手部

5、参加料:500円

6、競技種目

(1)小学生

- ア 個人型試合(各学年別男女混合)
- イ 団体型試合(3人で1チーム、男女混成可、各道場3チームまで)
 - (ア) 低学年(1年生~3年生)
 - (イ) 高学年(4年生~6年生)
- ウ 個人組手試合(5年生、6年生)

(2)中学生男子

- ア 個人型試合
- イ 個人組手試合(原則として学年別とする)
- ウ 団体型試合(男女混成可)

(3)中学生女子

- ア 個人型試合
- イ 個人組手試合(原則として学年別とする)

(4)高校生男子

- ア 個人型試合
- イ 個人組手試合(原則として学年別とする)
- ウ 団体型試合(男女混成可)

(4)高校生女子

- ア 個人型試合
- イ 個人組手試合(原則として学年別とする)

7、申込期限:平成19年7月10日(日)

8、申し合わせ事項

- 注1、申し込み後の選手の入替え、追加は認めない。
ただし、病気等による場合は、補欠との入れ替えは認める。
(無断で入れ替えた場合は、失格とする。)
- 注2、小学生及び中学生の型は、完子和、完周、十戦とする。
ただし、小学生低学年は、個人戦、団体戦とも「普及型I」を可とする。
- 注3、高校生の型は、三戦及び三十六以外の型とする。
- 注4、組手試合においては、「中段技有り」も認める。
- 注5、団体型は、男女混成チームまたは女子のみのチームでも可。
- 注6、各コートで1位から3位まで選出する。
- 注7、組手試合は、顔面寸止めとする。(小中学生も適用する。)
- 注8、組手試合では、面ホー、拳サポーター、胴プロテクター、金的当て(男子)着用とする。
- 注9、試合は、申し込み時点で3名及び3チーム以上の申し込みがある場合に成立するものとする。
- 注10、大会運営の都合により、団体組手は行わないものとする。
- 注11、組手試合の審判は、状況により3名で対応することができるものとする。